

地域整備方針

(大阪市)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき 都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の 整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の 整備の推進に関し必要な事項
大阪京橋駅・大阪ビジネスパーク駅周辺・天満橋駅周辺地域	<p>【都市再生緊急整備地域】 充実した交通インフラ、豊かな自然環境等の立地条件を活かし、環境への配慮や防災性の向上を図りながら、既に集積している高次都市機能のリノベーション（機能更新）を進め、魅力ある複合的な国際拠点形成</p> <p>また、大阪のシンボルであり、本市の経済成長戦略上、観光戦略上重要な拠点でもある大阪城公園の魅力の向上の取り組みと併せ、にぎわい創出を図り、大阪城公園の玄関口としても魅力ある複合的な国際拠点を形成</p> <p>大阪都心部最大級のみどりがあり、国際観光拠点である大阪城公園に隣接した交通ターミナルとして、観光客など来訪者の誘致や滞在を促進する複合的な都市機能の集積を図り、関西広域の観光資源を繋ぐハブ拠点を形成</p>	<p>(大阪ビジネスパーク駅周辺) ○大阪城公園の活性化に向けた取り組みと連携し、地区の環境への配慮や防災性の向上を図りながら、国際的な業務・商業機能の充実・強化</p> <p>○併せて、来訪者などにとってにぎわいと魅力が感じられる空間の形成を図り、上記と一体となって複合的な国際拠点機能を形成</p> <p>(天満橋駅周辺) ○業務・商業機能の集積を活かしながら、大阪城公園の玄関口にふさわしい観光拠点機能を強化</p> <p>○併せて、耐震性の向上など防災性の向上や、環境への配慮を図りながら、土地の高度利用を促進し、業務・商業機能や学術機能等を充実・強化</p> <p>(京橋駅周辺) ○地下鉄・京阪・JRの3駅で一日に約50万人が行き交うターミナル駅にふさわしい基幹商業機能のさらなる強化</p> <p>○国際観光拠点としての商業機能の強化と共に、大阪城・OBPと連携した観光サポート機能の強化を図り、高質な宿泊機能の導入等による駅前のポテンシャルを向上</p>	<p>○ターミナル駅である京橋駅と大阪城公園との緊密な連携を確保するため、建物低層部、公開空地、道路等を活用した、連続性のあるにぎわい豊かな歩行者空間を整備</p> <p>○河川に囲まれた地区として水辺空間の親水性を向上させるためのにぎわい空間の整備</p> <p>○ターミナル駅である天満橋駅と大阪城公園の間の回遊性・利便性を高め、地区のにぎわいを創出するため、バスターミナル改修等に合わせ、円滑な移動のための通路、広場等の歩行者空間の整備</p> <p>○親水性を向上し歩行者ネットワークを形成するための大川の河川沿いの歩行者空間を整備</p> <p>○ターミナル駅としてふさわしい駅利用者の利便性向上に資する交通結節拠点としての機能整備</p> <p>○駅間や大阪ビジネスパークとの安全で快適な歩行者ネットワークを形成するため立体的な歩行者空間を整備</p> <p>○観光客のアクセス性の改善や公共空間のにぎわい創出等を通じた国際観光拠点としてのターミナル駅の機能拡充</p>	<p>○国際水準のオフィス環境を整備するとともに、最新の低炭素技術の導入や、太陽光や河川水、風力といった新エネルギーを活用した地域エネルギーシステムの導入など、環境に配慮したまちづくりを促進</p> <p>○地域の事業継続性の確保のための取り組みの推進による災害に強いまちづくりの促進</p> <p>○水辺空間、公開空地等の再整備や歴史・景観資源の活用による地域全体の回遊性・利便性の向上、及び観光拠点機能の充実</p> <p>○官民連携の防災体制づくりなど、地域の事業継続性の確保のための取り組みの推進による災害に強いまちづくりの促進</p> <p>○地域の事業継続性確保のための取り組み推進、大阪城公園や大阪ビジネスパーク地区との連携による災害に強いまちづくりの促進</p> <p>○大規模災害発生時におけるターミナル駅周辺の滞留者等の安全確保に資する待避施設等の整備を推進</p>